科名 呼吸器内科

対象疾患名 非小細胞肺癌

プロトコール名 PTX+CBDCA+BEV(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	 8	 15	 21
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	Ţ			
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ	1mg	30分かけて	1			
			アロカリス	235mg					
			デキサート	19.8mg					
			ファモチジン	20mg					
			又は						
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ	0.75mg					
			アロカリス	235mg					
			デキサート	19.8mg					
			ファモチジン	20mg					
4	点滴注	側管	ネオレスタール	10mg	30分かけて	1			
			生食	50mL					
5	点滴注	側管	パクリタキセル	200mg/ <b>m</b> ²	3時間以上かけて 専用ルート使用	1			
			生食	500mL	※壊死性抗がん剤				
6	点滴注	側管	カルボプラチン	AUC6	60分かけて	ļ			
			生食	250mL					
7	点滴注	側管	ベバシズマブ	15mg/kg	医師の指示通り	1			
			生食	100mL					

★1クール=21日

## ~MEMO~

催吐レベル3(30%~90%)

day2にデカドロン錠を朝,昼食後に2mg/回

day3,4にデカドロン錠を朝,昼食後に4mg/回

〈パ゚クリタキセル〉

禁忌:薬剤アレルキーの既往の多い症例,アルコール含有,アルコールアレルキーの確認要アレルキー好発時期:初回,2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)

前投薬の注射のデキサートは2コース目以降は13.2mgとする。

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×3h)

〈カルホ゛フ゜ラチン〉

投与量計算:AUC6=6x(Ccr+25)

アレルキー好発時期:8回目以降

〈ベバシズマブ〉

3レジン以上の化学療法歴、消化管等腹腔内炎症の合併症例使用不可

創傷治癒遅延の作用により術後28日以内の投与不可

投与速度:初回90分,忍容性良好であれば60分,30分まで短縮可